私たち日光市民は 生産の向上をはかりましょう

牛乳の増産など 酪農経営改善事業の実施市に

酪農振興法にもとずいて昭和三十四年八月二十四日、日光市が酪農経営改善事業の実施市の指定を受けた。この酪農経営改善は三ケ年計画で行われるもので、計画の内容は、日光市を小来川地区と日光地区とに分け、各地区ごとに標準農家を選定しその農家の改善計画を他の農家の参考にしようと云う方法。

市全体の計画では現在の乳牛頭数百二十頭を三年後には百八十頭に増加し、年間牛乳の生産量二〇六、九tを三六八、九tに増産する。日光市の平均自給率は四三%だが、これが三年後には八〇%になる計算で、これがため二十七ヘクタール草地改良及び青刈デントコーンを青刈えん麦ベツチの混成奨主にした outdoor に切りかえ、自給飼料の増産をはかる。そのほか飼養管理技術、生乳品質向上などの講習会も開かれ搾乳施設、及び畜舎施設の整備計画もされる。

人気を呼んだアマチュア無線公開実験

文化祭

努力の結晶を披露 進歩のみられた 文化祭と農業祭

第九回日光市文化祭は、多彩だった今年の行事の終幕をかざって十月十日から二十三日まで行われた。今年は警察署が公会堂を使用している関係で会場を公会堂と日光小学校と清滝公民館に分けたが、延出品点数は千三十点にも及んだ。

第一日は日光市内各小中高生千五百名参加のもとに開幕式が行われ、市長から「毎日の生活がなごやかに生活出来るように協力することであり、それを努力するのが文化人である……」と文化人としての意義を述べた挨拶があり次いで音楽祭が行われた。安良沢小町田校長は講師の中で、第二回目なのに前回とは比較にならないほど素晴らしい……とその進歩と努力をほめたたえていた。一方アマチュア無線局の活躍もめざましく、小中学生の見守る中で、北海道や大阪など各地と交信その交換数は百局にものぼるとのことであった。

郡製産部の会は文化祭最終日の十三日正午から開演され、愛好者一同相会して日頃の腕、修業の結果を観衆五百名の前に披露し観衆を驚倒し尽した。今回の第九回文化祭で特に目立ったのは動的なものへの転換であり将来への胎動も、そのへんにありそう

（写真は農業祭会場）

かざって二十三日の農業祭（写真）

だ。期間中精製所と日光椎茸協同組合の催好意で生産販も行われ、市民に日光の産業についての近親感をもたせたことも忘れてはなるまい。この文化祭に心から協力し歌の一つ、写真の一葉を提供して呉れた各団体者、この文化祭への努力をわぬ即力者があったればこそ文化祭も立派に出来たのだと、実行委員の方々は心から感謝していた。

学園めぐり (五)

一下県は表図計統 東中學校

毎年一回県統計協会主催で県内小中学校統計図表コンクールが行われているが、このコンクールに参加して毎回、素晴らしい成績をあげている学校がある。

それが東中学校だ。

これまでに昭和三十一年入選一佳作二、三十二年入選二佳作二、三十三年佳作二そして今年は入選一席佳作二の輝かしい成績だ。毎年これだけの成績を納めている学校は他にない。名実共に県下一と云い得るだろう。

それもそのはず、校長以下全職員が統計図表に深い理解と指導を惜しまないからだ。数学、社会、図工など関連する各種の授業を通して統計教育を大いに取りあげている。北山校長の説明によれば、統計と云うものはすべてを科学的に分析し、正しい判断を下す精神を養うのに最も良いとのこと、身体検査や学力測定も科学的に行われ、保健体育の実験校としての結果や、気象観測研究など、この学校の特色となっている分野でも、統計とはきっても切れない関係のものが多い。「毎年やっていて感じることは、年を追って、実に向上して来たこと。それに統計図表の作成は指導に当る一、二年の受持の先生の努力にもよるが、協同して作業する態度、一つのものを必ず成しとげる精神を養うのに最もよい方法…」とは北山校長の感想。毎年夏休みを利用して校内統計図表コンクールもやっている。今年入選一席となった作品は「日光のお客さん」で、一年生六人による作品。日光の特殊性を生かした立派な作品だ。この学校は又一方、先日行われた上越資地区英語暗誦大会で、一年から三年までそろって一位と云う新記録をうちたてた。がんばる東中学校……心からの声援を贈りたい。

北山校長から表彰状をうける入選一席の六人

農業祭

文化祭に並んで十一月十七日から第十二回日光市農業祭が盛大に行われ、数々の苦心の結晶が出品された。十九日の表彰式には次の諸氏が参賀した。

勧議会長賞、滝秋蚕一等、山久保斎藤之一。農務部長賞、玄米二等、和泉北山太一。農業協議会長賞、玄米一等、手塚高雄。経済連合会長賞、こぼう一等、七里神山サダ。知事賞、大根一等、山久保吉新隆男。信連会長賞、馬鈴薯二等、山久保松本邦夫。中央会長賞、白菜一等、山久保手塚高治。農協協議会長賞、白菜二等、山久保手塚良一。林務部長賞、杉苗一等、東小来川大橋重雄。二荒山賞、杉苗二等、東小来川福田義久。農業協議会長賞、白菜一等、滝ケ原佐藤立喜。農研協議会長賞、白菜二等、滝ケ原星野滝之丞。輸主寺賞、初秋蚕一等、東小来川大橋キシ。

十二月一日改選 民生委員決る

常に地域社会の調査を行い、生活状態を知っておくこと。保護を要する者を適切に保護指導すること。社会福祉事業施設と密接に連絡し、その機能を助けること。福祉事務所その他行政機関の業務に協力すること……民生委員の仕事は多種多様、市民が幸福な社会生活を営むには大切な役割をはたす仕事ばかりだ。この民生委員が十二月一日附で改選になった。新らしく決った民生委員は次の通り。

生活上の諸問題につき相談される場合は、それぞれの地区の民生委員に御相談下さい。

上鉢石町	中宮祠	小金山庄次郎
中鉢石町	神山政之輔	山田三郎
下鉢石町	小菅真一郎	藤沼みち
稲荷町一丁目	所野	手塚弥一
稲荷町二丁目	金子秀次郎	島田信司
稲荷町三丁目	小林幸一	加藤清
御幸町	若水昌善	松本武
石屋町	亀森ろく	黒野経一
下鉢石町	内海愛次郎	北村栄作
稲荷町一丁目	高浜カツ	福田くに江
稲荷町二丁目	山本詮	大橋牛治
稲荷町三丁目	星沢三二	福田家保
御幸町	野口	佐藤梅吉
石屋町	和泉	
亀森ろく	山久保	
内海愛次郎	南小来川	
高浜カツ	宮小来川	
山本詮	東小来川	
星沢三二	中小来川	
野口	西小来川	
和泉	滝ケ原	
山久保		
南小来川		
宮小来川		
東小来川		
中小来川		
西小来川		
滝ケ原		

市営住宅 入居者募集

◇募集戸数
御幸町団地
ブロック二階 十二戸
木造 八戸 八戸

◇入居資格
市の条例により決められた条件をもつ者

◇家賃
千五百円＝二千五百円の範囲内で完成次第決定

◇申込場所
日光市役所総務課
外、支所、出張所

◇申込受付期間
十二月二十五日

○御不明の点は市役所総務課へお問合せ下さい。

税務だより

◎市税の滞納整理について

現在市税滞納金の一掃をめざして係員が整理に当っております。滞納されている方はそれぞれの理由があってのことと存じますが、納税秩序の維持上又は法の定めによって何時までも放任しておくわけにまいりませんので現在まで財産差押又は公売処分も相当執行いたしました。

かかる処分を受けることは名誉なことではなく又市としても望んでおくことではありませんから、納行期に完納されるようお勧めいたします。

なお財産差押執行予告書を受けた方で、どうしても完納が悪く完納にならない方は、係員の訪問を待たずに税務課までお出の上相談されるようお願いいたします。

◎これから納付する市税について

固定資産税第四期分の納期、は十二月二十五日です。市民税第四期分納期は翌年の一月三十日です。納期内に完納いたしませんと督促を受け、延滞金、延滞加算金、督促手数料等余分なものを取られることになりますから、納期内に完非お納め下さい。

◎市民税の課税調査について

昭和三十五年度の市民税を課税する重要な基礎調査のために係員が各戸を訪問いたしますからその際は御協力下さるようお願いいたします。

A実施期間　翌年一月中旬から同下旬まで

B調査の事項

①世帯員全部の氏名、生年月日、続柄等

②世帯員中働いている方の勤務先、職業等

③税務署に所得税を納めてない方は、所得額及びその内容

④その他地代、家賃等税金に関係のある一切の収入のこと

◎不動産の公簿上の諸手続について

土地、家屋の取得又は異動の際には必ず市役所又は登記所等に届けることになっておりますがこの事についてはなかなか専門の方でないと手続上の書類は作製できませんが、日光市にはこの仕事をやる公認調査士が次のとおり居りますから、今後この方に相談の上正しい手続をされるようお勧めいたします。

なお調査士相互の話し合いでそれぞれの受持区域を定められたとのことですから合せてお知らせいたします。

稲荷町一丁目二九二番地　晃日誠雄
（御幸町、石屋町、松原町、稲生町、東町、七里、野口）
稲荷町一丁目六六二番地　（単独設方）杉山平
（上鉢石、中鉢石、下鉢石、稲荷町、所野）
下本町一、四四三番地　小林建設方
（小林建設方）　小林茂樹
（西町地区及び安良沢町）
清滝町二丁目二九四番地　松尾林
（安良沢町を除く清滝地区及び細尾町、中宮祠、湯元）

三年生の習られる家庭七百十八世帯（総世帯の一割）で調査用紙は学校から生徒を通じて配られる。各家庭ではこの調査用紙に記入の上十二月十日までに学校へ提出していただくわけで、調査の内容は日光市の広報活動についての希望調査になっている。広報活動には予算、人員の関係もあって必ずしも御希望通りには行かなくとも、この調査により少しでも希望にそった活動をしようと云うもの。統計の結果は翌月新年号紙上に発表予定。

解説

◎ユースホステル

八月開所以来、運営も軌道にのり、広く内外人に利用されているが、十二月からは暖房も入り暖かくやすめる。

ユースホステルは良い施設に安い料金で宿泊し健全な旅の楽をとるところ、これからはスキースケートなどウインタースポーツの季節でもあるので市民各位のお知り合いの方々にもおすすめして利用していただきたい。寒い冬から正月にかけては会合の多い時期だが、静かな環境での懇談も楽しいもの、そのような方々のためには実費室だけ利用という処もある。冬期料金を御考慮までに書くと、個泊料一泊百六十円（暖房料共）自炊料　一回二十円　集会室使用料　一日二十円　（但し朝十時から午后三時まで）食事なさる方は朝食百円、夕食百五十円、中食、飲物は御相談の金額（ホステル内では禁酒になっている）詳細は一〇二三番日光ユースホステルへお問合せを——

×　◇　×

◎第一回広報調査実施

市役所では統計広報係が中心になって、日光の姿や市政を正しく市民各位に御理解願うためこの広報紙を始めいろいろの△報活動を行なっているものの、いったい市民各位は何を望み、どう云う事を知りたいと思っていられるかを、的確に知っていない。それでは本当の広報活動は出来ないと云うわけで、初めて日光市広報調査と云うものを実施することになった。

実施期日は本紙「日光市広報十二月号」（第四十六号）の発行日である十二月一日として、別に配布する調査用紙に記入していただくわけ……調査用紙が、配られるのは市内の中学校

新生活運動

門松は
うら枝を
使いましょう

耳で聞く1959年の日光

特別番組録音構成

12月30日夜　有線で放送

市役所統計広報係では、今年中に取録した各種録音を四十分番組に編成し、解説を入れて十二月三十日、夜七時から四十分間にわたって、小来川有線放送で放送する。この中には皇太子殿下をお迎えした国立公園大会のすべてや、市長の五周年記念式典視察、ユースホステルについての評論家秋山チエ子氏と小杉助役の対談（KR放送済）第一回県立つ職業人を励ます会実況。予算議会。最後の永い気象を残した蒸気機関車を送る会。市民憲章公布宣言等日光市がこの一年間に過した数々の足跡を、すべて実況録音と解説でまとめたもの。小来川有線放送に使用後は市内各種団体各学校、自治会等の集会に貸出す。

（申込は統計広報係へ）